

1

## 調査の概要



## 1 背景

札幌市では、少子化の影響により、児童生徒数の減少とともに1校あたりの学級数が減少する「学校の小規模化」が進んでいます。

学校の小規模化が進むと、教育面や学校運営面においてさまざまな課題が生じる可能性があることから、子どもたちにより良い教育環境を提供するため、平成19年12月に「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」を策定し、学校規模適正化の取組を進めてきました。

そのうち、石山小学校、常盤小学校、石山南小学校、石山東小学校を対象とした南区石山・芸術の森地域では、平成26年7月に「学校規模適正化検討委員会」を立ち上げて検討を行い、統合の組合せを「石山小学校と石山南小学校」「常盤小学校と石山東小学校」とすることを決定しました。

さらに平成27年6月には、常盤小学校と石山東小学校の統合について詳細に検討する「芸術の森部会」を立ち上げ、統合校の位置や開校時期、校名案等について検討いただきました。

その検討内容をまとめた「意見書」を受けた札幌市教育委員会では、令和3年3月をもって常盤小学校及び石山東小学校を閉校し、同年4月に芸術の森小学校を開校しました。

## 2 目的

芸術の森小学校の開校から約9か月が経過したことから、学校統合に伴う子どもたちの様子や変化などを把握し、学校規模適正化の効果を検証するとともに、配慮すべき点等、今後の学校規模適正化の取組の参考とすることを目的としています。

## 3 対象

- (1) 芸術の森小学校に在籍する2～6年生の児童
- (2) (1)の保護者
- (3) 芸術の森小学校に勤務する全教員

## 4 調査実施時期

令和3年（2021年）12月

## 5 調査票

参考資料（49ページ）のとおり

## 6 実施方法

学校を通じて、調査票を配布・回収し、教育委員会で集計及び検証を実施

## 7 回答数等

児童分：409枚（回答率 95.8%）

保護者分：383枚（回答率 89.7%）

教員分： 22枚（回答率 100.0%）

## 8 集計

- 集計及び検証は児童、保護者、教員に分けて行っています。
- 児童、保護者ともに、質問3以降は全体の結果と併せて、学年比較のグラフも参考として掲載しています。
- 特段の注意書きがない場合、設問に対して無回答の調査票は集計に含めていません。
- 各質問の自由記載は、原則として原文のまま掲載しています。
- 各質問の自由記載は、同様の意見を集約して記載しています。
- 各質問の自由記載のうち、個人等に関するご意見は、相手方が特定できないよう表現を変えています。

### ～アンケート調査の実施にあたって～

新型コロナウイルス感染予防対策の中、子どもたちが楽しく生き生きと過ごせる環境を整えながら学校運営に努めているところですが、行事が縮小、中止されるなど、本来の学校の姿とは異なる状況の中でのアンケート調査となっております。

そのため、本アンケートの設問の中には、答えることが難しい内容も一部ありますが可能な範囲で回答にご協力をいただいているものです。